

徳島県農林水産部指定管理候補者選定委員会議事概要

委員	幼いお子さんへの対応スタッフは、どのように確保するのか。
申請者	弊社イベントを通じて、スタッフの安全への意識は通常のイベント会社よりも高いと感じている。専門の方は、子育て支援研修を実施する機関と連携して、資格を得た方等を考えている。
委員	オープンに向けての周知をどのように考えているのか。
申請者	弊社の月間媒体での露出を早期に行うとともに、日刊ウェブメディアにも素早く情報をアップする。
委員	あすたむらんどとの連携はどのように考えているか。
申請者	スタッフ間同士、トップ同士が密に連携して進めていく。
委員	多世代交流の場として、どのようなイベントや体験を考えているのか。
申請者	若年層に対してメディアを通じPRし、地元の高中生や大学生が、子どもと一緒に木工製品を作ったり、子どものために何かを作る、といったイベントを考えている。学芸員は、高齢者が多いので、若年層にもなっていただけのように取組み、スタッフも含め、多様な年代の人が集まる施設にしたい。
委員	イベント運営には、どこかのイベント会社等と連携しているのか。
申請者	基本的には弊社のスタッフで対応する。広報、当日オペレーション、イベント保険等、事故が無いような体制を整備している。
委員	1年を通じて施設を管理するにあたり、外注業者等も十分見込んでいるか。
申請者	以前の勤務先で、施設の運営・管理業務経験があり、業者への発注や現場で起こることは、経験を元に対応していきたい。
委員	アピールすることはあるか。
申請者	メディアから地域課題の解決に取り組んできて、コロナ禍においては県産品の流通に関わり、初めてのことだったが、問題無く実行出来た実績もある。短い期間だが事前準備はしっかりして臨みたい。
委員	木のおもちゃ美術館は他県にもあるようだが、徳島の目玉はどのように考えているか。
申請者	具体的には、施設の詳細が決定してからだが、森林が多く自然と共生する町というイメージを持ってもらえるイベントや、皆が笑顔になるサプライズのイベント。通常の営業ではできないような事もやってみたい。

委員	施設運営上の維持管理はどのように考えているか。
申請者	新しいものを新しいまま管理していくことが大事で、経年劣化もある中、劣化を遅らせる手段として、頻繁な清掃や、新しい管理機材の導入がある。
委員	館長の人選や、主になる管理者は想定出来ているか。
申請者	概ね出来ている。
委員	責任ある仕事をしてもらうには、きちんと対価を払って仕事をしてもらうような体制づくりが必要。
申請者	指定管理の性質上、出来るだけ経費を抑えたいというのはあるが、人が1番の宝なので、現場の声を活かしていきたい。
委員	収支計画の数字の間違いに関し、社内に対応策の話し合い等はあったか。
申請者	担当者任せで確認できていなかったもので、今後はダブルチェック、あるいは3人以上のチェックが必要と認識している。
委員	オリジナルアプリは既に開発が出来ているのか。
申請者	受託してから作成が可能。アンケート集計や感染者が出た場合の通知を送れる機能のアプリを考えている。
委員	今秋のオープンに向けて、具体的な周知の方法は。
申請者	以前から徳島の広報・宣伝等を担当しており、香川等、近県のタウン誌や新聞も含め、PRには長けている。 各種Webメディア等の無料記事等をできるだけ利用していきたい。
委員	オンラインで木育をPRすれば誘客にどうつながるのか。特に県外へのPRは具体的にどうするのか。
申請者	施設とつながりを持ちたいと考える人が増えている。オンラインやSNSでの絶え間ない情報提供で、意識づけに繋げていきたい。
委員	他のおもちゃ美術館と差別化するような、目玉のイベントやコンセプトはあるか。
申請者	各施設との連携はもちろん、徳島独自の遊山箱文化のPRや木偶づくりにより、木の温かみを確かめてもらいたい。

委員	自主事業収入の具体的な内容は。
申請者	基本的には物販収入と、木育の工作等での参加料で算出しているが、単価ではなく、これまでに運営経験のある施設での自主事業等を踏まえ算出している。
委員	あすたむらんどとの連携はどのように考えているか。
申請者	あすたむらんど指定管理者との連携は重要。過去にあすたむらんどとも一緒に仕事をさせていただき、問題無く進めていけると考えており、連携イベントの構想もある。
委員	木に触れることが人間に与える影響の発信、周知はどのように行っていくのか。
申請者	運営施設の活動発表で行った利用者アンケートでは、お母さんから「良い香り。」や「落ち着く。」という声や、お子さんの変化についても「集中して遊ぶ。」「無き声が少なくなった。」等があり、実際に木の家を建てた方もいた。
委員	例えば大学と連携し、科学的根拠を普及し、徳島ならではの強みが出せるといい。
申請者	大学の先生が学生の卒論でデータを取ったりされているので、今後、検討していきたい。
委員	コロナウィルス感染症対策はどのように考えているか。
申請者	運営している施設では、部屋に入る際に手洗いまたはウェットティッシュで拭く。また、使用したおもちゃのケースを用意し、消毒済と別にし、随時消毒している。
委員	安全管理の面で、個人情報等はどのように管理するのか。
申請者	個人情報管理マニュアルに基づき、研修等を含めて職員教育を行っていく。
委員	施設の故障や利用者の怪我など、対応する体制は取れているか。
申請者	協力企業やグループ会社とともに体制整備を行う。
委員	本社から人事異動で配属される方の報酬が、部署異動により変更となったり、補填の必要が生じることはないのか。
申請者	報酬が下がることはなく、補填も考えていない。